

第3001期 海士ディーゼル課程

修業式

(30. 8. 30(木)於: 第2術科学校)



厳肅な雰囲気の中、修業式を迎えました。彼らは約4ヶ月の間、ディーゼル主機、補機等の構造、機能及び基本的な保守整備等を学びました。



修業学生の見送りの様子です。

彼らは課程期間中、校内フットサル競技において第2位を獲得するなど、互いに切磋琢磨し、強い団結力を育みました。また、入校時に比べ知識と体力が大きく成長しました。

「帽ふれ」の後、彼らは、各地に所在する、各艦艇に向け出発しました。

本校で修得した知識と体力を活かし、艦艇での任務遂行の原動力となるよう、活躍が期待されております。

